

ビジョン	自分自身でやりたいこと	地域の仲間とやりたいこと	小山市と共創したいこと	他地区と連携してやりたいこと	優先順位
農業の発展と美しい田園風景の継承 大区画化やスマート農業の導入により省力・効率化が進んだことで農業が発展し、遊休農地は立地の良さを生かし、市民農園や体験農業に活用されています。ノウハウのデジタル化が新規就農を後押しし、生産した野菜は給食や飲食店で使われ、生産者のやりがいにつながっています。	・規格外の農産物を利用し加工販売 ・いちごの生産販売。 ・有機稲作	・体験施設や地産レストランを経営する若者を古民家へ呼ぶ ・体験農園などをつくって他の市民との交流したい ・農家の確保 ・農業体験&キャンプ場 ・古民家利用	・農作業の体験をしてもらい消費者とつなげる ・農産物直売所を中心とした「道の駅」をつくり特産物や加工品など魅力ある農業を創設する ・工業団地に農業法人の品種改良や IT 活用をした種の開発生産販売までのシステムを作る ・道の駅を新 4 号国道沿いにつくる	・農業や家畜などを利用して料理を提供	
心安らぐ原風景の保全 行政・地域・土地所有者の連携で平地林の雑木管理や不法投棄対策などを行い、美しい自然が取り戻されています。市民と市内外の企業が協力して、守るだけでなく森を自分たちで造り出す取組みが行われ、寺社や田畑、水辺が連続する環境には多様な生き物が暮らし、こどもたちの環境学習の機会が豊富にあります。	・草刈り ・自然環境の保全	・動物（東黒田の馬）を活かした地域づくり ・プロセスを伝える（農業やお祭りごとなど後世に伝えれる人を作る。） ・平地林の保全、生態系の保全	・神社や伝統芸能を発信する ・山林が伐採されていく（ヤードになって見栄えが良くない。なんとか規制できないか。） ・自然を残す		
原風景の新たな魅力としての活用 空き家や空き地が自然に囲まれた暮らしを望む人の移住体験や交流の場として活用されています。大規模な森林公園が整備され、園内のカフェでは地域の若者が働き、食事には地元の野菜が使われています。		・見所や地域のスポットを MAP 化する ・空き家（畑）の草問題の解消	・農業と林なので里山公園を作りたい ・住みたい人に空き家を格安で貸し出す ・自然環境をいかした子どもが遊べる場所が欲しい ・調整区域の問題の解消 ・空き畑の解消・有効利用 ・人口を増やしたい ・森林公園などの整備、ヤード対策	・古河市との連携 ・他地区から自然環境を楽しむイベントに来てもらい交流したい ・広い土地を利用した体験学習、人の集まる場所	
移動環境の充実と生活の利便性の向上 AI や自動運転を活用した多様な移動手段が導入され住民の足が確保されるとともに、自然を感じながら地域を周遊する新たな移動手段もできました。また、新 4 号国道を軸に道路網が整備され、森林公園や市立体育館へのアクセス性が高まり、歩道や自転車道の整備により自然の中で運動をすることができ、住民の健康維持にもつながっています。			・おーバスの強化（城南や横倉の子供たちが通えるようにする） ・おーバスが通っていないため交通の便が悪い。市民病院から南部地区まで延伸してほしい ・大谷南小の前が渋滞がひどい。通学時に事故にあわないか心配		

ビジョン	自分自身でやりたいこと	地域の仲間とやりたいこと	小山市と共創したいこと	他地区と連携してやりたいこと	優先順位
時代に合わせた人と地域の関係性 地域活動にもオンライン会議などが導入され、負担が少ない形で行われるようになりました。防災ワークショップは、住民主体で進められ安全安心な地域づくりが広がり、若者や移住者が地域の担い手となり、活力ある気風が引き継がれています。「おかげさま」「お互いさま」の文化が根付き、地域で子育てが行われるなど多世代が支え合って暮らしています。	・祭りごとを行いたい。 ・大人＋子ども食堂	・ 8つの自治会の交流を深め、ともに考える組織をつくる ・ 交流イベントを開催したい。昔はおはやしがあったが今はなくなってしまった ・ こどもから高齢者まで多世代交流したい ・ 地域の人と子どもの交流 ・ 地域の方々との交流（健康体操など）	・ お囃子の復活（こどもたちは楽しかったようだ）	・ 平地林・放棄地を体験施設として活用するための協力組織を他地域との交流から移住者につなぐ ・ 大谷南部としてお祭りイベントをつくり、近隣地区にも呼び掛ける	
世代を超えてつながるコミュニティの拠点 大谷南小学校が教育機能と地域拠点の両立を果たし、放課後にはこどもと大人がグラウンドで世代を超えて交流しています。農業教育や生態系を学ぶ実地教育が特徴の学校として、子育て世代に選ばれ、大王松は地域の象徴として親しまれ、誇りと記憶を共有する存在になっています。		・ 栗林壮がリニューアルして、地域に開かれている。 ・ シンボルの大谷南小の活性化	・ 大谷南小学校をブランド校にしたい ・ 楽園の森のこどもたちを大谷南小へ行かせてあげたい（要安全対策） ・ 大谷南小を放課後や土日に開放して子どもが遊べるようにしてほしい ・ 大王松の維持管理	・ 学校運営協議会、コミュニティスクール ・ 大谷東小、大谷中と協力する	
そのほか			・ 若者のための婚活パーティーを誘致する（事業主体は大手民間） ・ ごみ捨て場が集落に1つしかなく捨てに行くのが本当に大変		